主要諸元

		タイプ	2.0L DOHC i-VTEC+i-MMD				1.5L DOHC VTEC TURBO							
			HYBRID EX		HYBRID EX・Masterpiece		EX				EX・Masterpiece			
		駆動方式	FF	4WD	FF	4WD	FF		4WD		FF		4WD	
		乗車定員	5名				5名	7名	5名	7名	5名	7名	5名	7名
車名・型式			ホンダ・6AA-RT5☆	ホンダ・6AA-RT6☆	ホンダ・6AA-RT5☆	ホンダ・6AA-RT6☆	ホンダ・DBA-RW1		ホンダ・DBA-RW2		ホンダ・DBA-RW1		ホンダ・DBA-RW2	
トランスミッション			電気式無段変速機				無段変速オートマチック(トルクコンバーター付)[7スピードモード付]+パドルシフト							
寸法・重量		全長(m)/全幅(m)/全高(m)	4.605/1.855/1.680(4WD車は1.690)											
		ホイールベース(m)	2.660											
		トレッド(m) 前/後	1.600/1.615											
		最低地上高(m)	0.190	0.200	0.190	0.200	0.200		0.210		0.200		0.210	
		車両重量(kg)	1,610	1,660	1,650	1,700	1,520	1,590	1,570	1,640	1,560	1,630	1,610	1,680
		客室内寸法(m) 長さ/幅/高さ	1.970(7人乗りは2.520)/1.550(7人乗りは1.520)/1.230(電動パノラミックサンルーフ装備車は1.185)											
原動機		原動機型式	LFB-H4				L15B							
	エンジン	エンジン型式	LFB				L15B							
		エンジン種類・シリンダー数及び配置	水冷直列4気筒横置											
		弁機構	DOHC チェーン駆動 吸気2 排気2											
		総排気量(L)	1.993				1.496							
		内径×行程(mm)	81.0×96.7				73.0×89.4							
		圧縮比	13.0				10.3							
		燃料供給装置形式	電子制御燃料噴射式(ホンダPGM-FI)											
		使用燃料種類	無鉛レギュラーガソリン											
		燃料タンク容量(L)	57											
	電動機(モーター)	電動機型式/電動機種類	H4/交流同期電動機				—							
性能	エンジン	最高出力(kW[PS]/rpm)	107[145]/6,200				140[190]/5,600							
		最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm)	175[17.8]/4,000				240[24.5]/2,000-5,000							
	電動機(モーター)	最高出力(kW[PS]/rpm)	135[184]/5,000-6,000				—							
		最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm)	315[32.1]/0-2,000				—							
	燃料消費率(国土交通省審査値) JC08モード km/L		25.8	25.0	25.8	25.0	15.8	15.4	15.0		15.4		15.0	14.6
	燃料消費率(国土交通省審査値) WLTCモード km/L		21.2	20.2	21.2	20.2	—							
	市街地モード(WLTC-L) km/L		21.0	19.1	21.0	19.1	—							
	郊外モード(WLTC-M) km/L		22.1	21.6	22.1	21.6	—							
	高速道路モード(WLTC-H) km/L		20.7	19.8	20.7	19.8	—							
	主要燃費向上対策		ハイブリッドシステム、アトキンソンサイクル、アイドリングストップ装置、可変バルブタイミング、電動パワーステアリング				直噴エンジン、可変バルブタイミング、アイドリングストップ装置、自動無段変速機(CVT)、電動パワーステアリング							
	最小回転半径(m)		5.5											
動力用主電池		種類/個数	リチウムイオン電池/72				—							
動力伝達・走行装置		変速比(前進/後退)	—				2.645~0.405(マニュアルモード付)/1.858~1.264							
		減速比	FF車 第一:2.454(電動機駆動)0.805(内燃機関駆動) 第二:3.888 4WD車 第一:前2.454(電動機駆動)0.805(内燃機関駆動) 後2.533 第二:前3.888				FF車 5.640 4WD車 前5.640 後2.533							
		ステアリング装置形式	ラック・ピニオン式(電動パワーステアリング仕様)											
		タイヤ(前・後)	235/60R18 103H											
		主ブレーキの種類・形式(前/後)	油圧式ベンチレーテッドディスク/油圧式ディスク											
		サスペンション方式(前/後)	マクファーソン式/マルチリンク式											
		スタビライザー形式(前・後)	トーション・バー式											

■燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。■WLTCモード:市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。市街地モード:信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定。郊外モード:信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定。高速道路モード:高速道路等での走行を想定。☆印の車両は、自動車取得税、自動車重量税、自動車税の軽減措置が受けられます。(取得税は2019年3月31日まで、重量税は2019年4月30日までの新車登録が対象。自動車税は2019年3月31日までの新車登録が対象となり、新車登録の翌年度に軽減措置が受けられます。)詳しくは販売会社へお問い合わせください。■主要諸元は道路運送車両法による型式指定申請書数値。■CR-V、アレルフリー、エコアシスト、Honda SENSING、i-MMD、INTER NAVI SYSTEM、LKAS、PGM-FI、VSA、VTECは本田技研工業株式会社の商標です。■Apple CarPlay、iPhoneは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。■iOSは、米国およびその他の国々で登録されたCisco Systems, Inc.の商標です。■Bluetooth®は米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。■VICSは(財)道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。■プラズマクラスターマークおよびプラズマクラスター、Plasmaclusterはシャープ株式会社の商標です。■製造事業者:本田技研工業株式会社

環境仕様

「平成32年度燃費基準+50%達成車」
ハイブリッド車

「平成27年度燃費基準+10%達成車」
EX(FF/7人乗り)/EX(4WD)/EX・Masterpiece

「平成27年度燃費基準+5%達成車」
EX(FF/5人乗り)

「平成30年排出ガス基準75%低減レベル」認定車
ハイブリッド車

「平成17年排出ガス基準75%低減レベル」認定車
ガソリン車

基礎情報	車両型式		6AA-RT5	6AA-RT6	DBA-RW1		DBA-RW2		
	原動機	型式	LFB-H4		L15B				
		総排気量(L)	1.993		1.496				
	駆動装置	駆動方式	FF	4WD	FF		4WD		
		変速機	—		CVT				
環境性能情報	燃料消費率*1	JC08モード 燃費(km/L)	25.8	25.0	15.8	15.4	15.0	14.6	
		CO2排出量(g/km)〈燃費からの換算値〉	90.0	92.9	146.9	150.8	154.8	159.0	
		参考	平成32年度燃費基準+50%達成車		平成27年度燃費基準+5%達成車	平成27年度燃費基準+10%達成車			
		WLTCモード 燃費(km/L)*2	21.2	20.2	—				
		市街地モード(WLTC-L)	21.0	19.1	—				
		郊外モード(WLTC-M)	22.1	21.6	—				
		高速道路モード(WLTC-H)	20.7	19.8	—				
		CO2排出量(g/km)〈燃費からの換算値〉	109.5	114.9	—				
	排出ガス	適合規制・認定レベル	平成30年排出ガス基準75%低減		平成17年排出ガス基準75%低減				
		試験モード	WLTCモード		JC08H+JC08Cモード				

環境性能情報	排出ガス	認定基準値(単位:g/km)	CO	1.15
			NMHC	0.025
			NOx	0.013
		参考		九都県市指定低公害車の基準に適合
	適合騒音規制レベル			平成28年騒音規制 規制値:加速走行72dB(A)
	エアコン冷媒	種類/GWP値*3		HFC-134a/1430*4
		使用量		460g
	車室内VOC			自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)
環境への取り組み	環境負荷物質削減	鉛		自工会2006年目標達成(1996年使用量*5の1/10)
		水銀		自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止*6)
		六価クロム		自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)
		カドミウム		自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)
	リサイクル	樹脂、ゴム部品への材料表示		樹脂、ゴム部品に可能な限り全て
		リサイクルし易い材料*7を使用した部品		バンパーフェースなどの内外装部品
		再生材を使用している部品		エアコンダクト、吸音材
		リサイクル可能率		車全体で95%以上*8
	その他	グリーン購入法適合状況		グリーン購入法適合車

*1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。*2 WLTCモード:市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。市街地モード:信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定。郊外モード:信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定。高速道路モード:高速道路等での走行を想定。*3 GWP:Global Warming Potential(地球温暖化係数) *4 フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められております。*5 1996年乗用車の業界平均使用量は1850g(バッテリーを除く)。*6 交通安全上必須な部品の極微量使用を除外。*7 ポリプロピレン、ポリエチレンなどの熱可塑性プラスチック。*8「新型車のリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン(1998年 自工会)」に基づき算出。※この環境仕様書は2018年8月現在のものです。